

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 22-060	
研究課題名	原因不明の小児急性肝炎に関する全国実態調査
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	小児急性肝炎の国内における症例数の変遷を明らかにするために、2017年1月1日から2022年6月30日までに原因不明の小児急性肝炎で入院された患者の診療情報を匿名化した上で神奈川県衛生研究所に提供する。
利用または提供する情報の項目	患者の年齢、性別、入院した時期、黄疸、肝移植の有無
対象者及び対象期間	2017年1月1日から2022年6月30日
利用の範囲	新潟市民病院、神奈川県衛生研究所、厚生労働省研究班
試料・情報の管理について責任を有する者	神奈川県衛生研究所 多屋馨子
問い合わせ先	新潟市民病院 小児科 山中崇之
共同臨床研究機関	・日本小児科学会 予防接種・感染症対策委員会 委員長 多屋馨子 ・厚生労働省・新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業・課題名『原因不明の小児急性肝炎の実態把握の研究』 研究代表者 須磨崎亮
備考	